

平成28年度第8回山元町教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成28年11月24日(木) 午後4時00分
2. 招集場所 勤労青少年ホーム 講義室
3. 出席委員 教育長 菊池卓郎 委員 大内悦夫
委員 島田さゆり 委員 荻原美智絵
委員 齋藤房江
4. 説明のため出席したもの
学務課長 佐藤兵吉 生涯学習課長 齋藤三郎
5. 本委員会の書記
学務課総務班長 齋藤哲
6. 開 会 午後4時15分

教育長 平成28年度第8回山元町教育委員会定例会を開会する。

教育長 日程第1 議事日程の朗読。
学務課長説明願います。

学務課長 日程第2 前回の教育委員会定例会会議録の承認
日程第3 会議録署名委員の指名
日程第4 一般事務報告、(1)教育長報告、(2)学務課長・生涯学習課長(公民館事業を含む)
日程第5 報告第1号 障害児就学指導審議会の会議結果について
日程第6 報告第2号 旧中浜小学校遺構保存・活用検討状況について
日程第7 報告第3号 町民バスの再編と新公共交通(デマンド型乗合いタクシー)の運行方針(案)について
日程第8 議案第1号 山第5次山元町地域公共交通会議設置に伴う委員の推薦について
その他 (1)その他
以上で、ごさいます。

教育長 日程第2 前回の教育委員会定例会会議録の承認をお願いします。

齋藤委員 前回開催の平成28年度第7回定例会会議録について、定例会前に内容を確認し、間違いなく記録されていることを認め署名したことを報告します。

教育長 日程第3 会議録署名委員の指名を学務課長をお願いします。

学務課長 今回の会議録署名委員は、大内委員と島田委員になります。

教育長 それでは、大内委員と島田委員、よろしくをお願いします。

教育長 日程第4 一般事務報告の(1)教育長報告を行います。
宮城県教育委員会・市町村教育委員会懇話会が、11月17日(木)に県庁2階講堂で開催されました。

内容についてですが、教職員の不祥事対策、県教育振興基本計画の策定状況、高校入試制度の改正、教職員在校時間の調整、教員採用試験の改正、教職員の人事評価の実施に基づき昇給に反映させることなどが説明されました。

次に、学校事故等の報告を行います。

教職員等の交通事故について2件、学校給食栄養士のノロウイルス感染について、教職員の自動車税滞納による給与差し押さえについて、児童の万引きについて、別紙資料のとおり報告します。

ご質問等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、次に学務課長に報告させます。

学務課長 はい。それでははじめに、委員会の主な行事について説明します。

11月2日、生涯児就学指導審議会を開催しました。

9日、仙台南地区租税教育推進協議会「租税教育に関する研究発表会」が亘理町中央公民館で開催され、教育長と学務課長が出席しています。

13日、山元町総合防災訓練が開催され、全小中学校を登校日とし、訓練に参加しました。

16日、宮城県教職員組合「子ども笑顔・地教キャラバン」が来訪し対応しています。

17日、宮城県教育委員会・市町村教育委員会懇話会全体会議が、県

以上が、生涯学習課の主な行事報告になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第5 報告第1号 障害児就学指導審議会の会議結果についてを学務課長から説明させます。

学務課長 はい。障害児就学指導審議会の会議結果について説明します。
障害児就学指導審議会は、教育委員会の諮問機関として設置し、障害のある児童生徒が特別支援学級において、安心して学校生活を送れるよう審議する委員会であり、委員の任期については、今年度始めから来年度末までの2年間であり、14名の委員に委嘱を行った上で会議を開催しています。

会議の結果については、継続案件として、小学校で9人、中学校で3人の計12人の審議し、引き続き特別支援学級に就学することになっています。

また、新規案件として、小学生2人を審議し、特別支援学級への入級が適当であるとの結果になっています。

なお、来年度の入学児童については、該当はありませんでした。

以上が、障害児就学指導審議会の会議結果の報告になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第6 報告第2号 旧中浜小学校遺構保存・活用検討状況についてを生涯学習課長から説明させます。

生涯学習課長 はい。それでは、旧中浜小学校遺構保存・活用検討状況についてを説明します。

11月15日に議会の産建教育常任委員会へ説明し、21日の全員協議会に説明した内容になります。

旧中浜小学校の保存方法の検討については、業務委託を行っており、保存方法として、内部(一部)公開保存案と見守り保存案の2案がまとまりましたので報告するものです。

内部(一部)公開保存案については、校舎の一部を立入可能とし、公

開するもので、見守り保存案については、フェンス越しに校舎外部から1階部分を見学可能とし、公開するものです。

コストの比較表ですが、2案の施設整備費及び維持管理費を試算したものです。

整備費用については、復興庁との協議の中で解体費見合いと示されていることから、財源として復興交付金を最大限活用できるよう、内部(一部)公開保存案を採用し、復興交付金の申請に向け準備を進めたいと考えています。

同じ内容を議会の各委員会で説明しておりますが、遺構としての保存の決定経緯等の質疑が多く、具体的な保存方法等の議論ができていない現状があり、苦慮している状況にあります。

以上が、旧中浜小学校遺構保存・活用検討状況についての説明になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

大内委員 はい。議会との合意形成はできているのか。

生涯学習課長 具体的な保存方法等の議論ができていない状況にあり苦慮していますが、復興交付金の申請を行っていくことは、説明しています。

大内委員 復興交付金は獲得できたが、予算を否決されたりするのではないか。議員の了解を得ないで進めた場合、後で苦労するのではないか。しっかりと議会と調整し、足元を固めた上で進めていただきたい。

生涯学習課長 了解しました。

教育長 他に質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教育長 それでは、日程第6 報告第3号 町民バスの再編と新公共交通(デマンド型乗合いタクシー)の運行方針(案)についてを学務課長から説明させます。

学務課長 はい。町民バスの再編と新公共交通(デマンド型乗合いタクシー)の運行方針(案)について報告します。

この案については、地域公共交通会議での審議を行っていますが、教

育委員会から齋藤委員と学務課長として私が委員として出席し、審議しているものですが、児童・生徒の通学にも関係するものですので、教育委員会へ報告するものです。

これまでの検討経緯としては、利用者が少ない時間帯がある実態や町民ニーズの多様化、震災復興交付金による財政支援が無くなることを踏まえ、町民バスの運行方法について再検討を行い、町民バスとデマンド型タクシーを併用して運行することとするものです。

具体的には、通学時間帯は、町民バスをこれまで同様運行し、利用者が少ない時間帯については、デマンド型タクシーを運行して対応するものです。

町民バスについては、運行日を週5日とし、小学生の通学利用を主な対象として運行するもので、平成29年度移行は有料とするものです。

今後の予定としては、この内容で12月議会に改正条例等を審議し、可決の上、平成29年4月から運行する予定です。

以上が、町民バスの再編と新公共交通（デマンド型乗合いタクシー）の運行方針（案）についての説明になります。

教育長 質疑等あれば、伺います。

齋藤委員 つばめの杜の子どもセンターを利用したい山下第一小学校や坂元小学校の児童が、町民バスに乗って、子どもセンターへ行けるような工夫をしていただきたいと思います。

学務課長 担当課である企画財政課と調整を図って対応できればと思います。

教育長 他に質疑等あれば、伺います。

（「無し」の声有り）

教育長 それでは、日程第7 議案第1号 第5次山元町地域公共交通会議設置に伴う委員の推薦についてを学務課長から説明させます。

学務課長 はい。先ほど報告した町民バスの運行等に関して審議する第5次山元町地域公共交通会議設置に伴う委員の推薦をお願いするものです。

大内委員 齋藤委員に引き続きお願いしてはいかがでしょうか。

教育長 それでは、齋藤委員を推薦することによろしいでしょうか。

(「はい」の声有り)

教育長 それでは、齋藤委員を推薦することで決定します。

教育長 その他について、委員の皆様からございますでしょうか。

(「無し」の声有り)

教育長 以上をもって、平成28年度第8回山元町教育委員会定例会を閉会する。

7. 閉 会 午後5時35分

学務課総務班長 齋藤 哲

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

平成28年12月26日

会議録署名委員

天内悦夫

平成28年12月26日

会議録署名委員

島田さゆり